

第54回 アイソトープ・放射線研究発表会 プログラム

と き 2017年7月5日(水)～7月7日(金)
と ころ 東 京 大 学 弥 生 講 堂

主 催

日本アイソトープ協会

共 催

土 木 学 会
日 本 遺 伝 学 会
日 本 核 医 学 技 術 学 会
日 本 金 属 学 会
日 本 獣 医 学 会
日 本 地 球 化 学 会
日 本 土 壤 肥 料 学 会
日 本 放 射 化 学 会
日 本 放 射 線 化 学 会
日 本 保 健 物 理 学 会
農 業 農 村 工 学 会

日 本 医 学 物 理 学 会
日 本 海 洋 学 会
日 本 画 像 医 学 会
日 本 原 子 力 学 会
日 本 食 品 照 射 研 究 協 議 会
日 本 地 質 学 会
日 本 非 破 壊 検 査 協 会
日 本 放 射 線 安 全 管 理 学 会
日 本 放 射 線 技 術 学 会
日 本 薬 学 会
放 射 線 教 育 フ ォ ー ラ ム

日 本 医 学 放 射 線 学 会
日 本 核 医 学 会
日 本 気 象 学 会
日 本 写 真 学 会
日 本 植 物 生 理 学 会
日 本 鉄 鋼 協 会
日 本 物 理 学 会
日 本 放 射 線 影 響 学 会
日 本 放 射 線 腫 瘍 学 会
日 本 陽 電 子 科 学 会

協 賛

応 用 物 理 学 会
計 測 自 動 制 御 学 会
石 油 学 会
電 気 化 学 会
仁 科 記 念 財 団 会
日 本 機 械 学 会
日 本 鉱 物 科 学 会
日 本 セ ラ ミ ッ ク ス 協 会
日 本 農 芸 化 学 会
表 面 技 術 協 会
溶 接 学 会

化 学 工 学 会
高 分 子 学 会
石 油 技 術 協 会
電 気 学 会
日 本 化 学 会
日 本 建 設 機 械 施 工 協 会
日 本 磁 気 共 鳴 医 学 会
日 本 鑄 造 工 学 会
日 本 分 析 化 学 会
放 射 線 安 全 フ ォ ー ラ ム

空 気 調 和 ・ 衛 生 工 学 会
触 媒 学 会
織 維 学 会
電 子 情 報 通 信 学 会
日 本 加 速 器 学 会
日 本 建 築 学 会
日 本 水 産 学 会
日 本 動 物 学 会
日 本 陸 水 学 会
マ リ ン バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 学 会

The 54th Annual Meeting on Radioisotopes and Radiation Researches

第54回 アイソトープ・放射線研究発表会 日程表

会期 平成29年7月5日(水)～7月7日(金)

会場 東京大学 一条ホール, ロビー(弥生講堂), セイホクギャラリー(弥生講堂アネックス),
中島ホール(農学部フードサイエンス棟2階)

[東京都文京区弥生1-1-1]

*最寄りの入場門は「農正門」です。

会場 日時	I 一条ホール (弥生講堂)	II セイホクギャラリー (弥生講堂アネックス)	III 中島ホール (フードサイエンス棟2階)	ロビー A・B (一条ホール脇)
第一日 7月5日(水)	午前 10:00 東電福島第一原発事故関連_環境(1) 11:15 東電福島第一原発事故関連_環境(2)	10:00 線源及び放射線発生器	10:00 ライフサイエンス及びト レーサ(1)	同時開催: 放射線関係の機器展示 11:30 ポスター発表 開始
	午後 13:00 特別講演1 <u>公開講演</u> 新元素ニホニウム誕生まで 14:15 パネル討論1 <u>公開講演</u> 国際リニアコライダー計画と日本の 役割	13:00 放射能分析 14:30 放射線の検出器及び検出 法(1) 16:00 環境 18:00 懇親会	13:00 放射線効果 14:45 ライフサイエンス及びト レーサ(2) 16:00 ライフサイエンス及びト レーサ(3)	◆ポスター発表 I 責任時間 12:30～13:30
第二日 7月6日(木)	午前 9:00 東電福島第一原発事故関連_動植物(1) 10:30 東電福島第一原発事故関連_動植物(2)	10:30 中性子	9:00 放射線の検出器及び検出 法(2) 10:30 放射線の検出器及び検出 法(3)	◆ポスター発表 II 責任時間 12:30～13:30
	午後 13:00 特別講演2 <u>公開講演</u> 画像で診る認知症 14:15 パネル討論2 <u>公開講演</u> 核医学検査でここまでわかる動物の 病気～わんちゃん, ねこちゃん, お うまさんに対する RI の利用～ 17:00 平成29年度オープンセミナー <u>公開講演</u> 日本の科学技術振興を望んで	12:00 日本陽電子科学会 13:00 陽電子消滅(1) 14:15 陽電子消滅(2) 15:30 陽電子消滅(3)	13:15 メスバウア効果(1) 14:30 メスバウア効果(2) 15:45 メスバウア効果(3)	
第三日 7月7日(金)	午前 9:15 東電福島第一原発事故関連_その他 11:00 原子力規制庁講演 原子力規制委員会における放射線障 害防止に係る最近の動向		9:30 放射線教育・リスクコミュ ニケーション(1) 10:45 放射線教育・リスクコ ミュニケーション(2)	13:30 ポスター発表終了
午後 13:00 パネル討論3 <u>公開講演</u> 福島への復興の鍵と放射線関連学 術団体への期待	15:45 市民のための公開講座・ しゃべり場 <u>公開講演</u> 食品照射を考える「知ら なかった! 実は身近な放 射線殺菌・滅菌」	14:00 平成29年度放射線基礎セ ミナー		

■参加費 事前申込 4,000 円, 当日申込 5,000 円 (いずれも消費税込)
学生 無料 *当日、参加登録時に、受付で学生証を提示してください。
* 公開講演 は入場無料です。参加ご希望の方は、各講演開催当日に受付へお越しください。
講演要旨集 1部 3,000 円 (消費税込) *当日会場にて販売いたします。

■懇親会 参加費 事前申込 3,000 円, 当日申込 4,000 円 (いずれも消費税込)
* RADIOISOTOPES 誌論文奨励賞表彰式を同時開催します。
当日の参加申込は発表会受付にて承ります (参加者枠に限りがある場合がございます)。

【ご来場の皆様へ】主催者の許可無く、会場内で撮影、録音、録画を行うことは固くお断りいたします。

【取材について】取材をご希望の方は、会期前に事務局にご相談ください。撮影等を行う場合は、別途許可が必要になります。

東京大学弥生講堂 案内図

◆ 交通案内

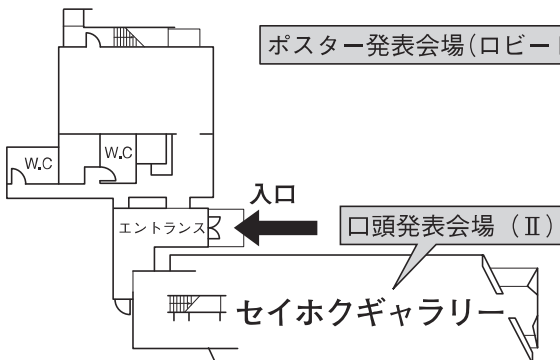


【主な交通手段】

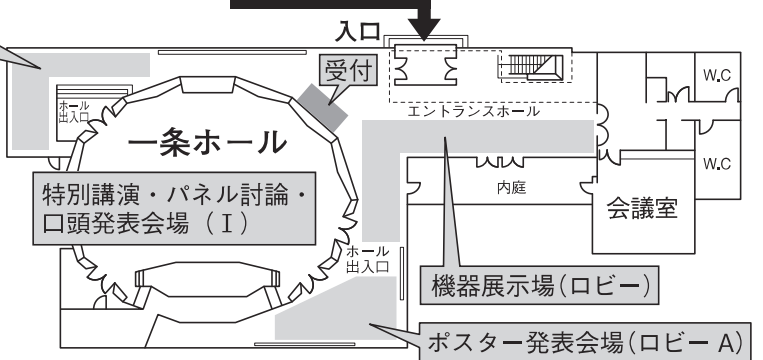
- 地下鉄 東京メトロ
 - 南北線「東大前駅」(N12)
1番出口より農正門まで徒歩1分
 - 千代田線「根津駅」(C14)
1番出口より農正門まで徒歩8分
- 都バス
 - 御茶ノ水駅(JR中央線・総武線)より
茶51駒込駅南口 又は
東43荒川土手操車所前行
「東大農学部前」バス下車徒歩1分

◆ 使用会場

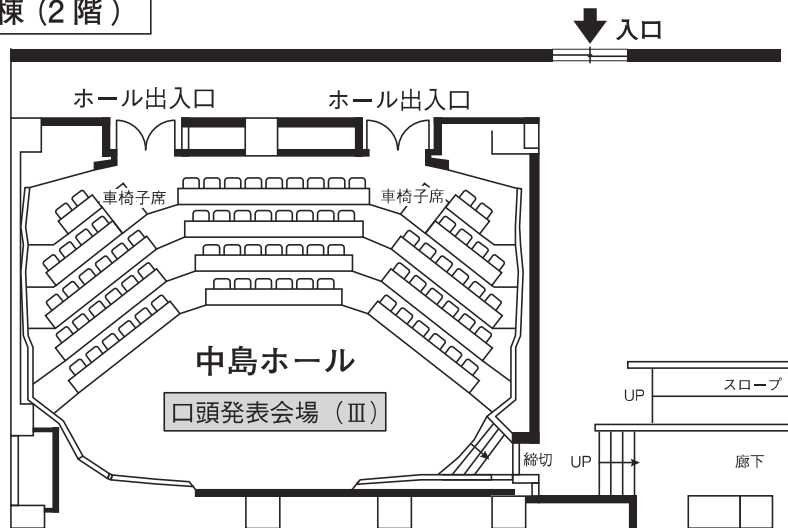
弥生講堂アネックス



弥生講堂



フードサイエンス棟(2階)



プログラム

第1部 口頭発表

○印は口頭発表者。講演時間は、1演題15分（発表12分、討論3分）。

*印は「若手優秀講演賞」審査対象（本賞概要：p.14）。

7月5日(水)

会場責任者 津旨大輔（電中研）／藤浪真紀（千葉大・院工）／吉田陽一（阪大・産研）／上糞義朋（理研・仁科加速器研究セ）／田野井慶太郎（東大・院農学生命科学）／岡壽崇（東北大・高教機構）／都筑幹夫（東薬大・名誉教授）

一条ホール

東電福島第一原発事故関連_環境 (1)

10:00～11:00

座長 青山道夫（福島大・環境放射能研）

1a-I-01 福島第一原発事故直後に採取された大気浮遊粒子中の放射性核種の測定方法の開発と総合解析：（その1）放射性セシウムの定量（首都大東京・理工¹、リモート・センシング技術セ²、国立環境研³、宇宙航空機構⁴、東大・院工⁵）○大浦泰嗣¹、鶴田治雄²、海老原充¹、大原利真³、中島映至⁴、森口祐一⁵

1a-I-02 福島第一原発事故直後に採取された大気浮遊粒子中の放射性核種の測定方法の開発と総合解析（その2）：放射性ヨウ素（I-129）の定量（首都大東京・理工¹、リモート・センシング技術セ²、東大・院工³、東京都産業技術研究セ⁴、理研⁵）○海老原充¹、大浦泰嗣¹、白井直樹¹、鶴田治雄²、森口祐一³、永川栄泰⁴、櫻井昇⁴、羽場宏光⁵、松崎浩之³

1a-I-03 福島第一原発事故直後に採取された大気浮遊粒子中の放射性核種の測定方法の開発と総合解析（その3）：放射性セシウムと放射性ヨウ素の大気中での動態（リモート・センシング技術セ¹、首都大東京・理工²、東大・院工³、国立環境研⁴、宇宙航空機構⁵）○鶴田治雄¹、大浦泰嗣²、海老原充²、白井直樹²、松崎浩之³、大原利

真⁴、森口祐一³、中島映至⁵

1a-I-04 土壤中の放射性ヨウ素分布の遡及推定（農研機構・農環研）○藤原英司

<休憩>

東電福島第一原発事故関連_環境 (2)

11:15～12:00

座長 鶴田治雄（リモート・センシング技術セ）

*1a-I-05 原発事故後の山形大学構内の大気浮遊塵に含まれるセシウム濃度の時間推移についてII（山形大・院理工¹、山形大・理²、山形大・理・放射性同位元素実験室³）○清水啓文¹、岩田尚能²、乾恵美子³、櫻井敬久²、門叶冬樹²

1a-I-06 東電福島第一原発事故により放出された放射性セシウム等の海洋環境での長期挙動（福島大学環境放射能研究所¹、金沢大学環日本海域環境研究センター²、電力中央研究所環境科学研究所³、海洋研究開発機構⁴、東京大学大気海洋研究所⁵）○青山道夫¹、濱島靖典²、猪股弥生²、熊本雄一郎⁴、岡英太郎⁵、坪野考樹³、津旨大輔³

1a-I-07 福島第一原子力発電所事故によって海洋へ直接漏洩した放射性物質の領域海洋における長期挙動（電中研・環境科学研究所¹、福島大・環境放射能研究所²、上智大・理工学部³）○津旨大輔¹、青山道夫²、坪野考樹¹、三角和弘¹、立田穰¹、廣瀬勝巳³

<昼食休憩>

特別講演 1 13:00 ~ 14:00

「新元素ニホニウム誕生まで」

工藤久昭 (新潟大・自然科学系)

座長 後藤彰 (理研・仁科加速器研究セ)

<休憩>

パネル討論 1 14:15 ~ 16:45

「国際リニアコライダー計画と日本の役割」

座長 高橋徹 (広島大・院先端物質科学)

(1) ILC 計画とその科学的意義

相原博昭 (東大・院理)

(2) ILC 加速器の概要

佐伯学行 (KEK)

(3) ILC 測定器概要

竹下徹 (信州大・理)

討論パネリスト

鷺尾方一 (早大・理工研)

セイホクギャラリー

線源及び放射線発生器 10:00 ~ 11:45

座長 吉田陽一 (阪大・産研)

1a-II-01 水路内に線源集合体を配置した場合のプール型コバルト60ガンマ線照射施設の異常時対応の基礎的検討 (大阪府立大・放射線研究セ)

○小嶋崇夫、宮丸広幸、岡本賢一、谷口良一

*1a-II-02 RF-Deflectorを用いた電子バンチの3次元分布計測 (早大・院先進理工) ○Tomonori Sasaki

*1a-II-03 RF電子銃を用いたコヒーレントテラヘルツ光の生成と評価 (早大・先進理工¹、早大・高等研²、産総研³) ○ブラメルド真理¹、西田万里子¹、鷺尾方一¹、坂上和之²、黒田隆之助³、平義隆³

*1a-II-04 パルスラジオリシスシステム高度化に向けたフェムト秒ファイバーレーザーの開発 (早大理工研¹、早大高等研²) ○齊藤悠太郎¹、保坂勇志¹、坂上和之²、鷺尾方一¹

座長 山下真一 (東大・院工)

1a-II-05 フェムト秒パルスラジオリシスを用いたアルカン中の過剰電子ダイナミクスの研究 (阪大

産研) ○近藤孝文、神戸正雄、法澤公寛、菅見一、楊金峰、田川精一、吉田陽一

1a-II-06 1MeVイオンビームを用いたPIXE分析装置の開発 (阪府大院・工) ○宮丸広幸、安達脩、谷口良一

1a-II-07 発表中止

*1a-II-08 放射線照射下における熱電素子の応答評価 (阪府大院・工¹、大阪府立大学放射線研究センター²) ○春元雅貴¹、小嶋崇夫²、谷口良一²

<昼食休憩>

放射能分析 13:00 ~ 14:15

座長 中村吉秀 (RI協会)

1p-II-01 ガンマ線スペクトロメトリーの測定条件を見直した技能試験による測定品質向上を目指した取組み (セイコー・イージーアンドジー株式会社¹、産総研 計量標準総合センター²、農研機構 食品研究部門³) ○水井雅之¹、板津英輔¹、服部友紀¹、阿部敬朗¹、古川理央²、海野泰裕²、三浦勉²、柚木彰²、八戸真弓³、濱松潮香³

1p-II-02 体積状試料に含まれる放射能決定のための実用的サム効果補正手法の開発 (セイコー・イージーアンドジー¹、産総研・計量標準総合センター²、農研機構・食品研究部門³) ○板津英輔¹、服部友紀¹、阿部敬朗¹、水井雅之¹、古川理央²、海野泰裕²、三浦勉²、柚木彰²、八戸真弓³、濱松潮香³

1p-II-03 Cs-134等が放出するカスケードγ線のサム効果補正法の開発 1. 日本分析化学会放射能標準物質作製委員会の共同実験 (日本国際問題研究所¹、日本分析化学会²、エヌエス環境³、放射線医学総合研究所⁴、日本原子力研究開発機構⁵、セイコー・イージーアンドジー⁶、日本ハム⁷、農業・食品産業技術総合研究機構⁸、日本分析センター⁹、ミリオンテクノロジーズ・キャンベラ¹⁰、日本アイソトープ協会¹¹、東京都市大学¹²、日本食品分析センター¹³、環境総合テクノス¹⁴、アドフューテック¹⁵) ○米沢伸四郎¹、柿田和俊²、高橋孝紀³、青野辰雄⁴、前田智史⁵、阿部敬朗⁶、荒川史博⁷、木方展治⁸、秋山正和⁹、村松勇¹⁰、石津秀剛¹¹、岡田往子¹²、吉田充哉¹³、南村慎也¹⁴、山田隆志¹⁵、平井昭司^{2,12}

1p-II-04 Cs-134等が放出するカスケードγ線のサム効果補正法の開発 2. 円柱状体積試料のサム効果補正計算法 (セイコー・イージーアンドジー¹、日本原子力研究開発機構²、日本国際問題研究

所³、日本分析化学会⁴、東京都市大学⁵、アドフューテック⁶) ○山田隆志⁶、阿部敬朗¹、浅井雅人²、米沢伸四郎^{3,4}、柿田和俊⁴、平井昭司^{4,5}

1p-II-05 ガンマ線スペクトル解析ソフトの参照スペクトルを用いた比較実験結果(日本アイソトープ協会理工学部会次世代スペクトル解析専門委員会¹、福島大学環境放射能研究所²、(公財)日本分析センター³、日本原子力研究開発機構⁴、セイコー・イージーアンドジー(株)⁵、産業技術総合研究所⁶、(株)スカラベ・コーポレーション⁷、京都大学原子炉実験所⁸、金沢大学環日本海域環境研究センター⁹、キャンベラジャパン(株)¹⁰、(株)アドフューテック¹¹、(公社)日本アイソトープ協会¹²) ○青山道夫^{1,2}、秋山正和^{1,3}、浅井雅人^{1,4}、阿部敬朗^{1,5}、佐藤泰^{1,6}、高野直人^{1,7}、高宮幸一^{1,8}、濱島靖典^{1,9}、武藤儀一^{1,10}、山田隆志^{1,11}、石津秀剛^{1,12}

<休憩>

放射線の検出器及び検出法 (1)

14:30 ~ 15:45

座長 山田崇裕(近大・原子力研)

1p-II-06 Ge検出器用遮蔽体内張効果の実験的検討(名大・RIC¹、名市大²、えのきエンジニアリング³、塚原製作所⁴) ○緒方良至¹、中村嘉行¹、石原正司²、岸塚真³、塚原嘉住夫⁴

1p-II-07 海産物試料を対象としたPo-210分析法の再評価(産総研物質計測¹、日本分析センター²、保健医療科学院³) ○三浦勉¹、太田智子²、寺田宙³

1p-II-08 ホルミシスクリームの線量測定(札幌医科大学医学研究科) ○高田純

1p-II-09 イオントラップ・レーザー冷却法を用いた単一Sr-90イオンの可視化(東大院・工¹、原子力機構²) ○長谷川秀一¹、鄭京勲²、岩田圭弘¹、山本和弘¹、宮部昌文²、若井田育夫²

*1p-II-10 2フィルター法を用いたラドン族濃度連続モニターの校正に関する考察(慶應大・医¹、富士電機²、量研機構・放医研³、東大・環安本部⁴) ○五十嵐悠¹、野崎高広²、水野裕元²、黒木智広²、小林圭輔³、Miroslaw Janik³、井上浩義¹、飯本武志⁴

<休憩>

環境 16:00 ~ 17:00

座長 河田燕(元産総研)

1p-II-11 川崎市における大気中天然放射性核種の観測(明治大院・理工) ○小池裕也、水沼丈也、福田大輔

1p-II-12 放射性同位体および安定同位体トレーサーを用いた扇状地の地下水湧出メカニズムの検討(農研機構・農工部門¹、国際水管理研²) ○土原健雄¹、吉本周平²、白旗克志¹、石田聡¹

*1p-II-13 山形及びタイ・バンコクにおける宇宙線生成核種Be-7の大気中濃度の季節変動と地球規模での流跡線解析(山形大学・理¹、名古屋大学・ISEE²、マヒドー大学・理³) ○鈴木颯一郎¹、櫻井敬久¹、門叶冬樹¹、乾恵美子¹、清水啓文¹、増田公明²、Warit Mitthumsiri³、David Ruffolo³

*1p-II-14 La中に含まれるアクチニウム系列核種の分析(大阪府立大学大学院・工¹、大阪府立大学放射線研究センター²) ○白井志樹¹、宮丸広幸²、伊藤憲男²、岡本賢一²、谷口良一²

<休憩>

懇親会 18:00 ~ 20:00

中島ホール

ライフサイエンス及びトレーサ (1)

10:00 ~ 11:30

座長 小林奈通子(東大・院農学生命科学)

*1a-III-01 *Vigna nakashimae* の耐塩性遺伝解析(東大院・新領域¹、筑波大・生命環境系²、筑波大・アイソトープ環境動態研究センター³、農研機構・遺伝資源センター⁴) ○大橋ほなみ¹、野田祐作⁴、高橋有⁴、友岡憲彦⁴、古川純^{2,3}、内藤健⁴

*1a-III-02 ²⁸Mgを用いたシロイヌナズナにおけるマグネシウム吸収特性の解析(東大・院農学生命科学¹、量研機構・放医研²、東北大・CYRIC³) ○小倉尚晃¹、小林奈通子¹、鈴木寿²、岩田鍊³、中西友子¹、田野井慶太郎¹

*1a-III-03 イメージングプレートを用いた植物体内における¹⁴C、³²Pのダブルトレーサ法の開発(東大・農¹、東大・院農学生命科学²、JSTさきがけ³) ○小川隆宏¹、杉田亮平²、中西友子²、田

野井慶太郎^{2,3}

- *1a-III-04 脂肪酸におけるT-for-H交換反応の速度論的解析(新潟大・院自然¹、新潟大・自然系(工)²) ○安宅謙介¹、宮本直人²、今泉洋²、狩野直樹²
- *1a-III-05 ラドン吸入によるシスプラチン誘導腎障害の抑制に関するマウス系統差の比較検討(岡山大・院・保健¹、原子力機構・人形峠²) ○笹岡香織¹、片岡隆浩¹、神崎訓枝¹、小橋佑介¹、迫田晃弘²、石森有²、山岡聖典¹
- *1a-III-06 低線量放射線による疾患抑制の可能性に関する機械学習を用いた特徴抽出(岡山大・院・保健¹、原子力機構・人形峠²) ○神崎訓枝¹、片岡隆浩¹、笹岡香織¹、小橋佑介¹、石田毅¹、柚木勇人¹、迫田晃弘²、石森有²、山岡聖典¹

<昼食休憩>

放射線効果 13:00 ~ 14:00

座長 小嶋崇夫(大阪府立大・放射線研究セ)

- *1p-III-01 DDS構築へ向けた電子線グラフト重合によるpH応答膜の作製(早大・理工研¹、阪大・院工²) ○三上翔平¹、西留武宏¹、横田龍輝¹、川中一平¹、山原有未¹、山本裕貴¹、大島明博²、鷺尾方一¹
- *1p-III-02 間接作用に対する抗酸化剤の防護メカニズム(東大院・工¹、量研機構・放医研²) ○于嵩¹、山下真一¹、藤森亮²、上坂充¹
- *1p-III-03 放射線グラフト重合法による直接グルコース形燃料電池に向けた電解質膜の作製と評価(早大・理工研¹、阪大・工研²) ○山本裕貴¹、川中一平¹、西留武宏¹、漆畑諒¹、三上翔平¹、大島明博^{1,2}、鷺尾方一¹
- 1p-III-04 がん治療用重粒子線による水分解における水素収量(東京大・院工¹、量研機構・高崎研²、量研機構・放医研³、アイソトープ協会⁴) ○山下真一¹、藤枝美菜¹、Hao Yu¹、木村敦²、田口光正²、村上健³、勝村庸介⁴

<休憩>

ライフサイエンス及びトレーサ (2)

14:45 ~ 15:45

座長 佐々木徹(北里大・医療衛生)

- 1p-III-05 細胞内の「放射線からDNAを守る仕組み」のビジュアル化—先端生命科学に基づくキャラクターを活用した教材化の可能性—(量研機構・放医研) 小池学、○湯徳靖友、小池亜紀
- 1p-III-06 マイクロ波誘電吸収法を用いたDNAの損傷評価(福井大・院工) ○平山誠
- *1p-III-07 ¹³⁷Csγ線あるいは2MeV速中性子線の被ばくにより誘発されるラット乳がんの分子生物学的特徴(首都大東京・人間健康¹、量研機構・放医研²) ○森山ひとみ^{1,2}、臺野和広²、今岡達彦²、西村由希子²、高島賢²、西村まゆみ²、森岡孝満²、井上一雅¹、柿沼志津子²、福士政広¹、島田義也²
- *1p-III-08 ¹³¹I標識ペプチドの医学的応用—HER2を標的としたF(p-¹³¹I)KCCYSLの合成と*in vivo*評価—(量研機構・高崎研¹、群馬大・院理工²) ○佐々木一郎^{1,2}、大島康宏¹、渡辺茂樹¹、坂下哲哉¹、須郷由美¹、山田圭一²、石岡典子¹

<休憩>

ライフサイエンス及びトレーサ (3)

16:00 ~ 16:45

座長 古川純(筑波大・アイソトープ環境動態研究セ/生命環境系)

- 1p-III-09 放射線のジフテリア毒素増感効果(産業医大・アイソトープ研究セ¹、産業医大・産業生態科学研²) ○馬田敏幸¹、岡崎龍史²
- 1p-III-10 生薬製剤の放射線照射効果(大阪薬大¹、新潟大²) ○山沖留美¹、木村捷二郎¹、太田雅壽²
- 1p-III-11 再生医療向け培養組織の品質管理技術の開発—バイオリオグラフィ法を用いた研究—(北里大・医療衛生) ○佐々木徹、西澤健太郎、玉木潤耶、佐々木晴代

7月6日(木)

会場責任者 津旨大輔(電中研)／藤浪真紀(千葉大・院工)／柚木彰(産総研)／山田康洋(東理大・理)

一条ホール

東電福島第一原発事故関連_動植物(1)

9:00～10:15

座長 津旨大輔(電中研)

- *2a-I-01 福島市内水田のコメの各生育段階における放射性セシウムの移行係数の変化(広島大院・理¹、広島大院PLEP²、広島大N-BARD³)○辻本聖也^{1,2}、宮下直^{1,2}、Nguyen, Hai T.^{1,2}、中島覚^{1,2,3}
- *2a-I-02 福島第一原発事故由来の放射性セシウムで汚染された土壌におけるシロイヌナズナの生育実験(東大院・農)○大島七海、田野井慶太郎、小林奈通子
- 2a-I-03 淡水魚の魚齢と放射性セシウム濃度との関係(量研機構・放医研¹、東邦大・理²)○石井伸昌¹、田上恵子¹、風呂田利夫²、鏡味麻衣子²、内田滋夫¹
- *2a-I-04 環境エンリッチメントによる放射線影響に対する抑制効果の評価(首都大学東京・人間健康¹、量研機構・放医研²)○横溝真哉^{1,2}、西村まゆみ²、森岡孝満²、山崎隼輔²、尚奕²、鶴岡千鶴²、西村由希子²、井上一雅¹、福士政広¹、柿沼志津子²、島田義也²
- 2a-I-05 大規模ゲノムバンクiJGVDを用いた放射線感受性遺伝子変異の検討と個別化放射線被ばくリスク評価(CCRCB, Queen's Univ. Belfast¹、量研機構・量子研²、東北大・加齢研³)○福永久典^{1,2,3}、横谷明徳²、瀧靖之³

<休憩>

東電福島第一原発事故関連_動植物(2)

10:30～11:45

座長 田上恵子(量研機構・放医研)

- 2a-I-06 ウシの歯に記録された福島第一原発事故によるSr-90、Cs-137汚染状況の推定(東北大院・理¹、東北大学病院²、東北大院・歯³、東北大・災害研⁴、量研機構放医研⁵、岩手大・理工⁶、

東北大院・農⁷、東北大・高教機構⁸、東京医大⁹)○小荒井一真¹、木野康志¹、西山純平¹、高橋温²、鈴木敏彦^{3,4}、清水良央³、千葉美麗³、小坂健^{3,4}、佐々木啓一³、漆原佑介⁵、福田智一⁶、磯貝恵美子⁷、岡壽崇^{1,8}、関根勉^{1,8}、福本学⁹、篠田壽³

2a-I-07 原子炉由来の放射性セシウムの黒毛和牛における臓器・組織分布(北里大・獣医¹、家畜改良セ²)○有田真士¹、富山貴教¹、島岡千晶¹、新川俊一²、白井達夫²、伊藤伸彦¹、武藤顕一郎¹、柿崎竹彦¹、和田成一¹、夏堀雅宏¹

2a-I-08 牛における放射性セシウムの体内動態パラメータの推定(消失過程)(北里大・獣医¹、家畜改良セ²)○富山貴教¹、有田真士¹、島岡千晶¹、新川俊一²、白井達夫²、武藤顕一郎¹、伊藤伸彦¹、和田成一¹、柿崎竹彦¹、夏堀雅宏¹

*2a-I-09 福島県の旧警戒区域内で震災前より継続飼育されている黒毛和牛の外部被ばく状況(北里大・獣医¹、岩手大・農²)○小島貴文¹、夏堀雅宏¹、佐藤至²、岡田啓司²、佐々木淳²、伊藤伸彦¹、小林枝里子¹、柿崎竹彦¹、和田成一¹

*2a-I-10 モンテカルロシミュレーションによる福島県の旧警戒区域内で継続飼育された牛の内部被ばく線量評価(北里大・獣医)○小林枝里子、茂木郁佳、柿崎竹彦、和田成一、夏堀雅宏、伊藤伸彦

<昼食休憩>

特別講演2 13:00～14:00

「画像で診る認知症」

松田博史(国立精神・神経医療研究セ)

座長 小泉潔(東医大・八王子医療セ)

<休憩>

パネル討論2 14:15～16:45

「核医学検査でここまでわかる動物の病気

～わんちゃん、ねこちゃん、おうまさんに対するRIの利用～」

- 座長 伊藤伸彦 (北里大・名誉教授)
- (1)犬猫の腫瘍疾患
藤田道郎 (日本獣医生命科学大・獣医)
- (2)ペットのPET
夏堀雅宏 (北里大・獣医)
- (3)犬猫のシンチグラフィ
柿崎竹彦 (北里大・獣医)
- (4)馬の整形外科疾患
眞下聖吾 (JRA)
- (5)馬の骨シンチグラフィ
山田一孝 (麻布大・獣医)

<休憩>

平成 29 年度オープンセミナー

17:00 ~ 18:00

日本アイソトープ協会理工学部会
「日本の科学技術振興を望んで」
有馬朗人 (RI 協会会長)
座長 勝村庸介 (RI 協会)

セイホクギャラリー

中性子 10:30 ~ 12:00

座長 河原林順 (東京都市大・工)

- 2a-II-01** パルス中性子を用いた中性子ラジオグラフィ・トモグラフィの現状 (総合科学研究機構¹、原子力機構²、名大³) ○松本吉弘¹、甲斐哲也²、廣井孝介²、蘇玉華²、中谷健²、瀬川麻里子²、Joseph D. Parker¹、林田洋寿¹、及川健一²、篠原武尚²、鬼柳善明³
- 2a-II-02** 中性子共鳴吸収イメージングの応用に向けて (原子力機構・J-PARCセ¹、CROSS²、名大³) ○甲斐哲也¹、松本吉弘²、廣井孝介¹、蘇玉華¹、瀬川麻里子¹、Parker, Joseph Don²、篠原武尚¹、林田洋寿²、及川健一¹、中谷健¹、鬼柳善明³
- 2a-II-03** パルス中性子用カメラ検出器の性能評価 (東京都市大・工¹、東京都市大・院工²、原子力機構・J-PARCセ³) ○持木幸一¹、浦垣俊幸²、小出純平²、河原林順¹、甲斐哲也³
- *2a-II-04** イメージンテンシファイアを用いたイメージングでの輝点重心超解像処理 (東京都市大・院工¹、東京都市大・工²) ○浦垣俊幸¹、小出純平¹、串間祐亮¹、河原林順²、持木幸一²

- *2a-II-05** 共鳴吸収イメージングのためのサブピクセルシフトによる高分解能化 (東京都市大・院工¹、東京都市大・工²) ○小出純平¹、浦垣俊幸¹、串間祐亮¹、河原林順²、持木幸一²
- *2a-II-06** パルス中性子透過分光法による化合物の組成分析 (北大) ○石川裕卓、佐藤博隆、加美山隆

<休憩>

日本陽電子科学会 12:00 ~ 13:00

<昼食休憩>

陽電子消滅 (1) 13:00 ~ 14:00

座長 河裾厚男 (量研機構)

- 2p-II-01** ボース・アインシュタイン凝縮を目指したポジトロニウム冷却 (東大理¹、東大素セ²、東大工³、産総研⁴、九大GIC⁵) ○周健治¹、村吉諄之¹、樊星¹、石田明¹、難波俊雄²、浅井祥仁¹、吉岡孝高³、五神真¹、大島永康⁴、オロークブライアン⁴、鈴木良一⁴、藤野茂⁵
- 2p-II-02** 高密度ポジトロニウム生成のための陽電子ビーム高輝度化法の検討 (産総研・分析計測標準研究部門¹、京大・原子炉²、東大・院理³、東大・素粒子セ⁴) ○大島永康¹、葛谷佳広²、O'Rourke, Brian E¹、鈴木良一¹、木野村淳²、周健治³、石田明³、難波俊雄⁴、浅井祥仁³
- 2p-II-03** KUR低速陽電子ビームライン高輝度化装置の開発状況とリモデレータ処理 (京大原子炉¹、産総研²) ○葛谷佳広¹、大島永康²、木野村淳¹、藪内敦¹
- 2p-II-04** KUR陽電子ビームラインパルス化装置の特性解析 (京大原子炉¹、産総研²) ○藪内敦¹、木野村淳¹、オロークブライアン²

<休憩>

陽電子消滅 (2) 14:15 ~ 15:15

座長 O'Rourke Brian (産総研)

- 2p-II-05** 部分波展開による超低エネルギーポジトロニウム-Xe散乱の解析 (東大院総合文化) ○澁谷憲悟、齋藤晴雄
- 2p-II-06** 水中における短寿命ラジカルとオルソ-ポジトロニウムの反応 (原子力機構¹、茨城大学院²) ○平出哲也^{1,2}
- 2p-II-07** スピン偏極ポジトロニウム分光測定装置

の開発(量研機構・高崎研)○前川雅樹、和田健、宮下敦巳、河裾厚男

2p-II-08 シリコン表面におけるポジトロニウム生成の温度依存性(量研機構)○河裾厚男、前川雅樹、和田健、宮下敦巳

<休憩>

陽電子消滅(3) 15:30~16:30

座長 平出哲也(原研機構)

2p-II-09 Positron lifetime and Doppler Broadening studies of mechanically fatigued stainless steel(産業技術総合研究所・計量標準総合センター¹、産業技術総合研究所・製造技術研究部門²)○Wenfeng, Mao¹、O'Rourke, Brian E¹、大島永康¹、原田祥久²、名越貴志²

*2p-II-10 陽電子消滅測定系を用いた微小試験片評価手法の開発(大阪府立大・院工¹、産総研²、大阪府立大・放射線研究セ³)○安藤太一¹、山脇正人²、秋吉優史^{1,3}

*2p-II-11 イオン照射下欠陥挙動分析に向けたAMOC測定装置の開発(京大院工)○上田大介、土田秀次

*2p-II-12 各種ゼオライトにおける陽電子消滅(千葉大院・工)○坂田渚彩、野崎彩花、藤浪真紀

中島ホール

放射線の検出器及び検出法(2)

9:00~10:15

座長 高橋浩之(東大・院工)

*2a-III-01 酸化物半導体のX線照射による性能への影響(首都大・院人間¹、東大・院工²、シャープ³、東大・環安本部⁴)○大鷹豊¹、島添健次²、小山晃広²、三好寿顕³、飯本武志⁴、高橋浩之²、井上一雅¹、福土政広¹

*2a-III-02 検出器によりエネルギー弁別して元素分析するX線CT装置(東学大)○伊藤雅恭、片峯耕司、Wolfgang Voegeli、荒川悦雄

*2a-III-03 医療用サイクロトロン施設における全方向ガンマ線イメージングの応用(名古屋大学大学院工学研究科¹、東京都市大学²、名古屋大学アイソトープ総合センター分館³、名古屋放射線診断財団⁴)○上間康平¹、渡辺幹志¹、富田英生¹、

一ノ瀬裕一郎¹、高橋時音¹、井口哲夫¹、河原林順²、緒方良至³、山下英二⁴、田端伸旭⁴、小林敏樹⁴

2a-III-04 ガンマ線計測のためのADC及びFPGA耐放射線性評価(東京都市大学)○河原林順、矢代雅史、木島直人、持木幸一

*2a-III-05 アラニン線量計を用いた放射線加工レベルの線量標準の開発(産総研)○山口英俊、加藤昌弘、清水森人、森下雄一郎、黒澤忠弘、齋藤則生

<休憩>

放射線の検出器及び検出法(3)

10:30~12:15

座長 桧野良穂(産総研)

2a-III-06 核鑑識初動対応におけるシンチレーションファイバを用いた拡散線源検知手法の検討(科学警察研究所)○土屋兼一、黒沢健至、秋葉教充、角田英俊、井元大輔、平林学人、黒木健郎

2a-III-07 高線量線源モニターのためのファイバー伝送型ガンマ線計測器の開発(阪府大院・工)○大村究、宮丸広幸、小嶋崇夫、谷口良一

2a-III-08 フレキシブルγ線検出器の開発(東京理科大¹、明治大学・理工²、産総研³、U-VIX⁴、東京医科歯科大⁵)○野村貴美^{1,2}、柚木彰³、森戸祐幸⁴、藤嶋昭¹、原正幸⁵、小池裕也²

2a-III-09 新型サーベイメータ(① 設計コンセプト)(日立)○谷野寿和、横山隆明、山本貴之、高村周平、小幡敏朗

2a-III-10 新型サーベイメータ(② γ線検出器-1)(日立)○佐東秀徳、押切恵介、富澤昌寛、吉田晃、小幡敏朗

2a-III-11 新型サーベイメータ(③ γ線検出器-2)(日立)○富澤昌寛、平田善昭、原雅樹、手塚清文、山野俊也

2a-III-12 新型サーベイメータ(④ β線/αβ線検出器)(日立)○勝山啓、佐東秀徳、押切恵介、山本貴之、山野俊也

<昼食休憩>

メスバウア効果(1) 13:15~14:15

座長 中島覚(広島大・自然科学研究支援開発セ)

2p-III-01 酸化モリブデンを含む導電性バナジウム酸塩ガラスのメスバウアースペクトルと電気伝導度

(近畿大・産業理工¹、首都大院・理工²) ○西田哲明¹、古本功¹、藤田裕樹¹、岡伸人¹、久富木志郎²

2p-III-02 ゴルゲル法により合成した鉄リン酸ガラスの磁気的性質とメスバウアーパラメータの相関 (首都大東京・理工¹、VInca Institute of Nuclear Sciences, Serbia²、近畿大・産業理工³) ○砂川晃佑¹、久富木志郎¹、青木勇二¹、松田達磨¹、東中隆二¹、Marija Perovic²、Marko Boskovic²、西田哲明³

2p-III-03 発表中止

***2p-III-04** ナトリウムを含むバナジン酸塩ガラスの構造と電気的特性の相関 (首都大東京・理工¹、Eötvös Loránd Univ.²、近畿大・産業理工³、九州大・先導物質化学⁴) ○Shiba, Sachiya¹、Kubuki, Shiro¹、Osouda, Keito¹、Akiyama, Kazuhiko¹、Kitajo, Ayuko⁴、Okada, Shigeto⁴、Kuzmann, Ernő²、Homonnay, Zoltán²、Oka, Nobuto³、Nishida, Tetsuaki³

***2p-III-05** 鉄を含む家庭ごみ焼却スラグガラスの構造解析と光触媒効果の相関 (首都大東京・理工¹、Eötvös Loránd Univ.²、近畿大・産業理工³、九州大・先導物質化学⁴) ○Shiori Ishikawa¹、Shiro Kubuki¹、Kosuke Sunakawa¹、Balázs Kobzi¹、Sylvia Nemeth²、Attila Lengyel²、Ernő Kuzmann²、Zoltán Homonnay²、Tetsuaki Nishida³

<休憩>

メスバウアー効果 (2) 14:30 ~ 15:30

座長 西田哲明 (近大・産業理工)

2p-III-06 短寿命Mn-57のイオン注入によるFTOの発光メスバウアースペクトル (明大理工¹、Iceland 大²、ISOLDE/CERN³) ○野村貴美¹、Haraldur Pall Gunnlaugsson²、Karl Johnston³、Mössbauer Collaboration Members³

***2p-III-07** Ca, Fe 共ドーピングによる SrSnO₃系酸化物の磁気特性とメスバウアースペクトル (明大・院理工¹、明大・理工²、東大・院総合文化³) ○水沼丈也¹、鈴木茂世¹、小池裕也²、岡澤厚³、野村貴美²

***2p-III-08** メスバウアー分光法による微生物の好気・嫌気培養時の細胞内鉄動態の解析 (東農大・応生・バイオ¹、東農大・教職²、東レリサーチセンター³、大同大⁴) ○有馬治人¹、大野由依¹、川崎信治¹、木俣真弥¹、武田晃治²、新村洋一¹、中本忠宏³、高山努⁴、酒井陽一⁴

***2p-III-09** ビス (ピリジル) 型架橋配位子を用いた鉄二価集積型錯体のスピン状態に及ぼす鉄周りの構造と分子間相互作用 (広島大学院・理¹、広島大N-BARD²) ○岩井咲樹¹、吉浪啓介¹、中島覚^{1,2}

<休憩>

メスバウアー効果 (3) 15:45 ~ 16:45

座長 久富木志郎 (首都大東京・院理工)

2p-III-10 アルキル基を持つ1,4-ビス (4ピリジル) ベンゼン型架橋配位子を用いた鉄 (II) 集積型錯体のスピン状態研究 (広島大・院理¹、広島大・N-BARD²) ○吉浪啓介¹、中島覚^{1,2}

2p-III-11 有機溶媒中のレーザーアブレーションで生じた炭化鉄微粒子のレーザー照射による変化 (東理大¹、電通大²、理研³) ○天笠翔太¹、西田直樹¹、小林義男^{2,3}、山田康洋¹

***2p-III-12** 亜鉛-鉄複合酸化物微粒子の液相合成と混合比による生成物の変化 (東理大¹、電通大²、理研³) ○伊藤帆奈美¹、天笠翔太¹、西田直樹¹、小林義男^{2,3}、山田康洋¹

2p-III-13 湿式法による銅複合フェロキシナイトナノ粒子の作製 (東理大・理¹、電通大²、理研³) ○西田直樹¹、天笠翔太¹、小林義男^{2,3}、山田康洋¹

7月7日(金)

会場責任者 上菘義朋(理研・仁科加速器研究セ)／藤浪真紀(千葉大・院工)

一条ホール

東電福島第一原発事故関連_その他

9:15～10:30

座長 上菘義朋(理研・仁科加速器研究セ)

*3a-I-01 福島事故初期時の環境放射線レベルの推定(茨大院¹、原子力機構²)○本田文弥¹、木名瀬栄^{1,2}

3a-I-02 電子式線量計に及ぼす生活環境中の電磁波ノイズの影響(近畿大・原子力研¹、RI協会²、千代田テクノ³)○山田崇裕¹、西島仁²、二ツ川章二²、村山賢太郎³、犬飼裕司³

3a-I-03 福島県外の汚染状況重点地域における個人被ばく線量測定結果(RI協会¹、千代田テクノ²、インタージャーサーチ³)○二ツ川章二¹、山田崇裕¹、北田哲夫¹、西島仁¹、畠山智¹、村山賢太郎²、犬飼裕司²、永崎博子²、富田翔悟²、前浜三四郎³、土屋薫³

3a-I-04 福島第一原発からの放射能と向き合う-市民による放射能測定(VI)(名古屋大院・医学系研究科)○大沼章子

3a-I-05 福島第一原子力発電所事故前後の放射線利用等に関する世論の動向とその考察(日本原子力文化財団¹、台東区立御徒町台東中学校²、東京理科大学³、NPO法人パブリック・アウトリーチ⁴、国際医療福祉大学⁵、東京大学⁶)○坂井識顕¹、高橋格¹、船越誠¹、富山雅之²、高嶋隆太³、木村浩⁴、川上和久⁵、飯本武志⁶

<休憩>

原子力規制庁講演 11:00～12:00

「原子力規制委員会における放射線障害防止に関する最近の動向」

吉岡正勝(原子力規制庁)

座長 中村吉秀(RI協会)

<休憩>

パネル討論3 13:00～15:30

「福島の復旧復興の鍵と放射線関連学術団体への期待」

座長 勝村庸介(RI協会)

(1)被災地からの脱却を目指して

遠藤雄幸(川内村村長)

(2)低線量放射線に関する理解の混乱とその克服のための挑戦

宇野賀津子(ルイ・パストゥール医学研究セ)

(3)学術団体が担う役割と今後の活動(日本放射線安全管理学会)

中島覚(広島大・自然科学研究支援開発セ)

(4)学術団体が担う役割と今後の活動(日本保健物理学会)

床次真司(弘前大・被ばく医療総合研)

(5)学術団体が担う役割と今後の活動(日本放射線影響学会)

松本英樹(福井大・医)

(6)学術団体が担う役割と今後の活動(日本放射線化学学会)

勝村庸介(RI協会)

(7)学術団体が担う役割と今後の活動(日本原子力学会)

井上正(電中研)

セイホクギャラリー

公開講座 15:45～18:15

市民のための公開講座・しゃべり場

「食品照射を考える『知らなかった!実は身近な放射線殺菌・滅菌』」

(主催 食のコミュニケーション円卓会議)

中島ホール

放射線教育・リスクコミュニケーション (1)

9:30 ~ 10:30

座長 森千鶴夫 (愛知工大・工/応用化学)

- 3a-III-01 ベータ線放出核種のコンパートメントモデルによる推定法 (兵庫医療大・薬) ○藤野秀樹
- 3a-III-02 実験・観察から「放射線の性質」学習への展開を考える (放射線教育フォーラム) ○田中隆一
- 3a-III-03 面積表示による新たな「放射線被ばくの早見図」の最適化～円形と四角形を用いた面積表示における量・数値の認識の正確性～ (弘前大・院保¹、むつ総合病院²) ○小山内暢¹、對馬恵¹、工藤幸清¹、細川洋一郎¹、齋藤陽子¹、真里谷靖²、柏倉幾郎¹
- *3a-III-04 自由記述式アンケートを利用した放射線施設管理者の意識分析 (理科大¹、RI協会²、東大³) ○小芝嵩広¹、兼古知弥¹、高嶋隆太¹、二ツ川章二²、飯本武志³

<休憩>

放射線教育・リスクコミュニケーション (2)

10:45 ~ 12:00

座長 田中隆一 (放射線教育フォ)

- 3a-III-05 大規模放射線施設を用いた水中放射線測定研修 (大阪府立大学放射線研究センター) ○谷口良一、宮丸広幸、伊藤憲男、岡本賢一、坂元仁、秋吉優史、松浦寛人、古田雅一、小嶋崇夫
- 3a-III-06 外部制御型密封機能線源の開発 (北里大・医療衛生¹、北里大・医²、量研機構・放医研³、北里大・理⁴) ○佐々木徹¹、青木勝己²、堀拳輔¹、山下涼輔¹、永津弘太郎³、野崎正⁴
- 3a-III-07 放射線教育用に開発した自然放射能線源7種の比較評価 (日本遮蔽技研) ○河野孝央
- 3a-III-08 GM管計数回路からの電波の可聴化 (愛知工大・工/応用化学) ○森千鶴夫
- 3a-III-09 大気圧空気GM管の教材としての活用 (日本科学技術振興財団¹、慶応義塾大学²、東京大学³) ○尾崎哲¹、掛布智久¹、五十嵐悠²、飯本武志³

<休憩>

平成 29 年度放射線基礎セミナー

14:00 ~ 18:40

日本アイソトープ協会理工学部会・ライフサイエンス部会

第2部 ポスター発表

7月5日(水)～7月7日(金) ロビーA・B(一条ホール脇)

ポスター発表 ロビーA

7月5日(水) 11:30～7月7日(金) 13:30
責任時間:7月5日(水) 12:30～13:30

- I P-01 放射線照射による血液の損傷評価手法に関する検討(福井大学附属国際原子力工学研究所¹、大阪府立大・放射線研究セ²、福井工業大学³)○杉野友哉¹、松尾陽一郎¹、小嶋崇夫²、三島史人³、泉佳伸¹
- I P-02 モリブデンを用いた水稻湛水直播栽培におけるモリブデンの土壌および植物体への蓄積性の評価—安定同位体⁹⁷Mo濃縮体を用いた試み—(農研機構 西日本農研センター)○森仲介、藤本寛、石岡巖
- I P-03 短寿命RI供給プラットフォームの紹介(阪大RCNP¹、京都府立医大²、東大CNS³、理研仁科セ⁴、東北大サイクロ⁵、東北大ELPH⁶)中野貴志¹、福田光宏¹、青井考¹、高橋成人^{1,2}、○鈴木智和¹、酒見泰寛³、羽場宏光⁴、上垣外修一⁴、渡部浩司⁵、伊藤正俊⁵、菊永英寿⁶
- I P-04 Geant4シミュレーションを用いたサムピーク法と簡易サムピーク法の検証(富山高専・電子情報¹、名古屋大学・アイソトープ総合セ²)○牧野竜大¹、阿蘇司¹、緒方良至²
- I P-05 耐放射線性を向上させた半導体プリアンプの開発(大阪府大院・工¹、大阪府大放射線研究センター²)谷口良一²、○Shi, Fengquan¹、小嶋崇夫²
- I P-06 土壌中の金属の存在形態とタンニン酸およびEDDSによる重金属の除去の検討(新潟大院・自然¹、新潟大・工²)○山本弘樹¹、堀拓未¹、金澤有希久¹、狩野直樹²、今泉洋²
- I P-07 ファイトレメディエーションによるヒマワリを用いた・土壌中のU, Cs, Sr除去の検討(新潟大院・自然¹、新潟大・工²)○大河原悠真¹、堀拓未¹、狩野直樹²、今泉洋²
- I P-08 佐潟, 鳥屋野潟および周辺河川における近年の環境汚染物質の動態(新潟大院・自然¹、新潟大・工²、新潟大・災害復興科学セ³)○角真一¹、杉田典子²、Adiljiang Tiemuer¹、狩野直樹²、今泉洋²、渡部直喜³
- I P-09 真空蒸留・昇華によるトリチウム水の濃縮挙動(富山大・水素同位体研究セ¹、富山大・アイソトープ実験施設²、東京パワーテクノロジー³)○原正憲¹、小林果夏¹、赤丸悟士¹、中山将人¹、庄司美樹²、遠藤達也³、町田修³、安松拓洋³
- I P-10 Morinによる³²P標識DNA断片損傷性のオートラジオグラフィーを用いた評価(三重大・先端科学研究支援セ・アイソトープ医学部実験施設¹、三重大・院医・環境分子医学²)○加藤信哉¹、森有利絵²、及川伸二^{1,2}
- I P-11 Geant4シミュレーションを用いた液体シンチレーションカウンタのTDCR特性評価(富山高専¹、日立製作所²、富山大³)○阿蘇司¹、益田拓朗²、原正憲³、庄司美樹³、古澤孝良²、吉村共之²、加藤結花²
- I P-12 神経軸索伸長過程の進行レベルによる放射線応答の違い(横浜薬大¹、帝京大・医療技術²)○加藤真介¹、小林芳子¹、梅田知伸¹、鈴木崇彦²
- I P-13 ZnS:Cu,Clナノ粒子による水溶液中トリチウムの放射線計測の検討(富山大・水素研セ¹、富山大・理²)○赤丸悟士¹、蓬萊保幸²、田口明¹、原正憲¹
- I P-14 毛髪のX線分析による乳がん予知の試み(東海大・工¹、東海大・医²)○有山剛史¹、大内章央¹、徳田裕²、伊藤敦¹
- I P-15 排水特性の異なる農家圃場における大豆収量と子実の $\delta^{13}\text{C}$ について(農研機構中央農研)○瀧山律子、田中福代
- I P-16 ラドンの吸入と飲泉の差異によるアルコール誘導マウス胃粘膜障害の抑制効果の比較検討(岡山大・院・保健¹、原子力機構・人形峠²、大分看科大(前 岡山大)³、岡山大・院・医歯薬⁴)○片岡隆浩¹、恵谷玲央³、神崎訓枝¹、迫田晃弘²、田中裕史²、石森有²、光延文裕⁴、田口勇仁¹、山岡聖典¹

I P-17 放射線損傷スクレオシドである5,6-ジヒドロロチミジンを指標とした照射食品検知法の開発（(地独法)大阪健康安全基盤研究所<旧大阪府立公衆衛生研究所>¹、大阪府立大・放射線研究セ²、大阪府立大・院工³、三栄源エフ・エフ・アイ株式会社⁴）○福井直樹^{1,3}、藤原拓也¹、北川陽子¹、高取聡¹、石川悦子^{2,3}、藤山貴友³、梶村計志¹、古田雅一^{2,3}、尾花裕孝⁴

I P-18 照射香辛料の官能検査についての検討（食のコミュニケーション円卓会議¹、北海道教育大学 大学院教育学研究科²、量子機構・高崎研³）○千葉悦子¹、鶴飼光子²、菊地正博³、小林泰彦^{1,3}

I P-19 放射性ストロンチウムの簡易迅速分析法I イオン交換法を用いた海水中ストロンチウムの化学分離（慈恵医大・アイソトープ¹、日立・ヘルスケア²、名大・R I³）○箕輪はるか¹、加藤結花²、緒方良至³

I P-20 放射性ストロンチウムの簡易迅速分析法II -プラスチックシンチレータを用いた濾紙上試料の測定-（日立・ヘルスケア¹、慈恵医大・アイソトープ²、名大・R I³）○加藤結花¹、箕輪はるか²、緒方良至³

ポスター発表 ロビーB

7月5日（水）11:30～7月7日（金）13:30

責任時間：7月6日（木）12:30～13:30

II P-01 自作した間接測定用治具と比例計数管による汚染検査時間の短縮（公益社団法人 日本アイソトープ協会 RI施設廃止措置PT）○阿波根健太、草間経二、高橋勝則

II P-02 医療現場での放射線安全管理の課題に対する調査の試み（国立保健医療科学院¹、独立行政法人国立病院機構 千葉東病院²、原安技センター³、京大原子炉実験所⁴、慈恵医大病院⁵、九州大学院保健学部門⁶、日本診療放射線技師会⁷）○山口一郎¹、大山正哉²、小高喜久雄³、谷垣実⁴、成田浩人⁵、藤淵俊王⁶、諸澄邦彦⁷、清堂峰明⁷、笹沼和智⁷

II P-03 汚染した復興用資材の各種洗浄剤での洗浄効果に関する研究2（医歯大・医歯学研究支援セ¹、明治大・理工²、大和アトミック³）○能登昭雄¹、青島明宏³、松下洋二³、青島慶一³、横田

平次¹、野村貴美²、原正幸¹

II P-04 インクジェットプリンタを用いた¹⁴C面線源の作製について（兵庫医療大・薬）○永田瑛俣、岡村悠希、小倉摩耶、寺田裕斗、藤野秀樹

II P-05 食品を用いた放射線源の作製及び放射線教育への利用（兵庫医療大・薬）○岡村悠希、小倉摩耶、寺田裕斗、永田瑛俣、藤野秀樹

II P-06 Collaboration HRD Activity between Thailand and Japan through Radiation Education (The Univ. of Tokyo¹、ECP²、RADIJSF³、Chula. Univ., Thailand⁴、IPST, Thailand⁵、OAP, Thailand⁶) ○Takeshi Iimoto¹、Rieko Takaki²、Tomohisa Kakefu³、Phanee Saengkaew⁴、Supitcha Chanyotha⁴、Phongphaeth Pengvanich⁴、Benjawan Srijaroen⁵、Phiphat Phruksarojanakun⁶

II P-07 回転体上のガンマ線源分布の検査法（理研・仁科加速器研究セ）○神原正、吉田敦、羽場宏光

II P-08 福井県の原子力施設周辺環境監視における放射能環境調査で検出された東京電力福島第一原子力発電所事故影響（福井県原子力環境監視セ）○玉柿励治、田賀幹生、川村恭平

II P-09 警報付き電子線量計による事業所内外の放射線量測定（その2）（東京医大RI研究室）○久嶋道広

II P-10 歯のエナメルを用いたESR線量計測（岡山理大¹、広島大²、奥羽大³、プリリー歯科クリニック⁴、北里大⁵）○村橋美香¹、豊田新¹、星正治²、大瀧慈²、遠藤暁²、田中憲一²、宮澤忠蔵³、山田雄大⁴、夏堀雅宏⁵

II P-11 福島県内における震災6年間の線量変化（純真学園大学 保健医療¹、久留米大学²）○新井正一¹、久志野彰寛²

II P-12 摘果果実を用いたナシ成熟果実の放射性セシウム濃度の推定（埼玉県衛生研究所）○三宅定明、高瀬冴子、坂田脩、吉田栄充、石井里枝

II P-13 福島県内におけるアクティブ型空間線量（率）測定器を用いた簡易測定法の検討（県立広島病院¹、上尾中央総合病院²、聖マリアンナ医科大学病院³、石和共立病院⁴、日医大多摩永山病院⁵、富士電機株式会社⁶、日本放射線公衆安全学会⁷）○清堂峰明¹、佐々木健²、佐藤寛³、佐藤洋一⁴、笹沼和智⁵、水野裕元⁶、諸澄邦彦⁷

II P-14 原子力機構 原子力人材育成センターにおける放射線教育について-γ線スペクトロメトリ-（原子力機構 原子力人材育成センター¹、原子

力機構 先端基礎研究センター²、原子力機構 原子力基礎工学研究センター³) ○正木信行¹、横尾健司¹、浅井雅人²、塚田和明²、平出哲也³

第 54 回 アイソトープ・放射線研究発表会「若手優秀講演賞」について

本賞は、若手研究者による研究活動の奨励を目的として、優秀な口頭発表を行った学生および若手研究者を表彰するものです。

◆審査対象者について

1) 本賞は、次の①～③の条件を全て満たす者を対象として審査します。

- ①口頭発表を行う者で、発表申込時に本賞への参加を申請した者
- ②発表時点において学生である者（大学院生を含む。年齢不問）、または本研究発表会開催年度末（2018年3月末日）時点で満30歳未満の者
- ③本賞受賞歴のない者

2) 本賞の審査対象者は、本プログラムに記載しています。

◆審査項目について

研究内容に関する新規性および独創性、発表方法、質疑応答について判定します。

なお、複数の共同研究者が関わる研究発表の場合においては、本人の寄与が明確になるよう留意して発表することが好ましいとされます。

◆受賞者の公表について

受賞者及び発表演題等については、会期終了後に、日本アイソトープ協会 Web ページおよび同協会広報誌「Isotope News」上で公表いたします。

研究発表者（口頭発表・ポスター発表）のプログラム掲載ページの索引

A-Z Iimoto, Takeshi (The Univ. of Tokyo)	II P-06	カ	甲斐哲也 (原子力機構・J-PARC セ)	2a-II-02
Ishikawa, Shiori (首都大東京・理工)	2p-III-05		片岡隆浩 (岡山大・院・保健)	I P-16
Sasaki, Tomonori (早大・院先進理工)	1a-II-02		勝山啓 (日立)	2a-III-12
Shiba, Sachiya (首都大東京・理工)	2p-III-04		角真一 (新潟大院・自然)	I P-08
Wenfeng, Mao (産業技術総合研究所・計量標準総合センター)	2p-II-09		加藤真介 (横浜薬大)	I P-12
ア			加藤信哉 (三重大・先端科学研究支援セ・アイソトープ医学部実験施設)	I P-10
青山道夫 (福島大学環境放射能研究所)	1a-I-06, 1p-II-05		加藤結花 (日立・ヘルスケア)	I P-20
赤丸悟士 (富山大・水素研セ)	I P-13		河裾厚男 (量研機構)	2p-II-08
阿蘇司 (富山高専)	I P-11		河野孝央 (日本遮蔽技研)	3a-III-07
安宅謙介 (新潟大・院自然)	1a-III-04		河原林順 (東京都市大学)	2a-III-04
天笠翔太 (東理大)	2p-III-11		神崎訓枝 (岡山大・院・保健)	1a-III-06
新井正一 (純真学園大学 保健医療)	II P-11		神原正 (理研・仁科加速器研セ)	II P-07
有田真士 (北里大・獣医)	2a-I-07	ク	葛谷佳広 (京大原子炉)	2p-II-03
有馬治人 (東農大・応生・バイオ)	2p-III-08	コ	小荒井一真 (東北大院・理)	2a-I-06
有山剛史 (東海大・工)	I P-14		小池裕也 (明治大院・理工)	1p-II-11
阿波根健太 (公益社団法人 日本アイソトープ協会 RI 施設廃止措置 PT)	II P-01		小出純平 (東京都市大・院工)	2a-II-05
安藤太一 (大阪府立大・院工)	2p-II-10		小芝嵩広 (理科大)	3a-III-04
イ			小嶋崇夫 (大阪府立大・放射線研セ)	1a-II-01
五十嵐悠 (慶應大・医)	1p-II-10		小島貴文 (北里大・獣)	2a-I-09
石井伸昌 (量研機構・放医研)	2a-I-03		小林枝里子 (北里大・獣医)	2a-I-10
石川裕卓 (北大)	2a-II-06		近藤孝文 (阪大産研)	1a-II-05
板津英輔 (セイコー・イージーアンドジー)	1p-II-02	サ	齊藤悠太郎 (早大理工研)	1a-II-04
伊藤帆奈美 (東理大)	2p-III-12		坂井識顕 (日本原子力文化財団)	3a-I-05
伊藤雅恭 (東学大)	2a-III-02		坂田渚彩 (千葉大院・工)	2p-II-12
岩井咲樹 (広島大学院・理)	2p-III-09		笹岡香織 (岡山大・院・保健)	1a-III-05
ウ			佐々木一郎 (量研機構・高崎研, 群馬大・院理工)	1p-III-08
于嵩 (東大院・工)	1p-III-02		佐々木徹 (北里大・医療衛生)	1p-III-11, 3a-III-06
上田大介 (京大院工)	2p-II-11		佐東秀徳 (日立)	2a-III-10
上間康平 (名古屋大学大学院工学研究科)	2a-III-03	シ	史豊銓 (大阪府大院・工)	I P-05
馬田敏幸 (産業医大・アイソトープ研セ)	1p-III-09		澁谷憲悟 (東大院総合文化)	2p-II-05
浦垣俊幸 (東京都市大・院工)	2a-II-04		清水啓文 (山形大・院理工)	1a-I-05
エ			周健治 (東大理)	2p-II-01
海老原充 (首都大東京・理工)	1a-I-02		白井志樹 (大阪府立大学大学院・工)	1p-II-14
オ		ス	杉野友哉 (福井大学附属国際原子力工学研究所)	I P-01
大浦泰嗣 (首都大東京・理工)	1a-I-01		鈴木颯一郎 (山形大学・理)	1p-II-13
大河原悠真 (新潟大院・自然)	I P-07		鈴木智和 (阪大 RCNP)	I P-03
大島永康 (産総研・分析計測標準研究部門)	2p-II-02		砂川晃佑 (首都大東京・理工)	2p-III-02
大島七海 (東大院・農)	2a-I-02	セ	清堂峰明 (県立広島病院)	II P-13
大鷹豊 (首都大・院人間)	2a-III-01	タ	高田純 (札幌医科大学医学研究科)	1p-II-08
大沼章子 (名古屋大院・医学系研究科)	3a-I-04		田中隆一 (放射線教育フォーラム)	3a-III-02
大橋ほなみ (東大院・新領域)	1a-III-01		谷口良一 (大阪府立大学放射線研セ)	3a-III-05
大村究 (阪府大院・工)	2a-III-07		谷野寿和 (日立)	2a-III-09
緒方良至 (名大・RIC)	1p-II-06		玉柿励治 (福井県原子力環境監視セ)	II P-08
岡村悠希 (兵庫医療大・薬)	II P-05			
小川隆宏 (東大・農)	1a-III-03			
小倉尚晃 (東大・院農学生命科学)	1a-III-02			
尾崎哲 (日本科学技術振興財団)	3a-III-09			
小山内暢 (弘前大・院保)	3a-III-03			

チ	千葉悦子 (食のコミュニケーション円卓会議).....	I P-18	牧野竜大 (富山高専・電子情報).....	I P-04		
ツ	辻本聖也 (広島大院・理, 広島大院 PLEP).....	2a-I-01	正木信行 (原子力機構 原子力人材育成センター) II P-14		
	土原健雄 (農研機構・農工部門).....	1p-II-12	松本吉弘 (総合科学研究機構).....	2a-II-01		
	土屋兼一 (科学警察研究所).....	2a-III-06	ミ	三浦勉 (産総研物質計測).....	1p-II-07	
	津旨大輔 (電中研・環境科学研究所).....	1a-I-07		三上翔平 (早大・理工研).....	1p-III-01	
	鶴田治雄 (リモート・センシング技術セ).....	1a-I-03		水井雅之 (セイコー・イージーアンドジー株式会社) 1p-II-01	
ト	富澤昌寛 (日立).....	2a-III-11		水沼丈也 (明大・院理工).....	2p-III-07	
	富山貴教 (北里大・獣医).....	2a-I-08		箕輪はるか (慈恵医大・アイソトープ).....	I P-19	
ナ	永田瑛俣 (兵庫医療大・薬).....	II P-04		三宅定明 (埼玉県衛生研究所).....	II P-12	
ニ	西田哲明 (近畿大・産業理工).....	2p-III-01		宮丸広幸 (阪府大院・工).....	1a-II-06	
	西田直樹 (東理大・理).....	2p-III-13	ム	村橋美香 (岡山理大).....	II P-10	
ノ	能登昭雄 (医歯大・医歯学研究支援セ).....	II P-03	モ	持木幸一 (東京都市大・工).....	2a-II-03	
	野村貴美 (東京理科大, 明治大学・理工) 2a-III-08, 2p-III-06		森伸介 (農研機構 西日本農研センター).....	I P-02	
ハ	長谷川秀一 (東大院・工).....	1p-II-09		森千鶴夫 (愛知工大・工/応用化学).....	3a-III-08	
	原正憲 (富山大・水素同位体研究セ).....	I P-09		森山ひとみ (首都大東京・人間健康,	量研機構・放医研).....	1p-III-07
	春元雅貴 (阪府大院・工).....	1a-II-08	ヤ	薮内敦 (京大原子炉).....	2p-II-04	
ヒ	久嶋道広 (東京医大 RI 研究室).....	II P-09		山沖留美 (大阪薬大).....	1p-III-10	
	平出哲也 (原子力機構, 茨城大学院).....	2p-II-06		山口一郎 (国立保健医療科学院).....	II P-02	
	平山誠 (福井大・院工).....	1p-III-06		山口英俊 (産総研).....	2a-III-05	
フ	福井直樹 ((地独法) 大阪健康安全基盤研究所 <旧大阪府立公衆衛生研究所>, 大阪府立大・院工).....	I P-17		山下真一 (東京大・院工).....	1p-III-04	
	福永久典 (CCRCB, Queen's Univ. Belfast, 量研機構・	量子研, 東北大・加齢研).....	2a-I-05	山田隆志 (アドフューテック).....	1p-II-04	
	藤野秀樹 (兵庫医療大・薬).....	3a-III-01		山田崇裕 (近畿大・原子力研).....	3a-I-02	
	藤原英司 (農研機構・農環研).....	1a-I-04		山本裕貴 (早大・理工研).....	1p-III-03	
	二ツ川章二 (RI 協会).....	3a-I-03		山本弘樹 (新潟大院・自然).....	I P-06	
	測山律子 (農研機構中央農研).....	I P-15	ユ	湯徳靖友 (量子機構・放医研).....	1p-III-05	
	ブラメルド真理 (早大・先進理工).....	1a-II-03	ヨ	横溝真哉 (首都大学東京・人間健康,	量研機構・放医研).....	2a-I-04
ホ	本田文弥 (茨大院).....	3a-I-01		吉浪啓介 (広島大・院理).....	2p-III-10	
マ	前川雅樹 (量研機構・高崎研).....	2p-II-07		米沢仲四郎 (日本国際問題研究所).....	1p-II-03	

特別講演・パネル討論一覧

* 公開講演（入場無料です） *

特別講演 1 7月5日（水）13:00～14:00

新元素ニホニウム誕生まで

工藤 久昭（新潟大学自然科学系）

座長 後藤 彰（理化学研究所仁科加速器研究センター）

特別講演 2 7月6日（木）13:00～14:00

画像で診る認知症

松田 博史（国立精神・神経医療研究センター）

座長 小泉 潔（東京医科大学八王子医療センター）

パネル討論 1 7月5日（水）14:15～16:45

国際リニアコライダー計画と日本の役割

座長 高橋 徹（広島大学大学院先端物質科学研究科）

(1) ILC 計画とその科学的意義

相原 博昭（東京大学大学院理学系研究科）

(2) ILC 加速器の概要

佐伯 学行（高エネルギー加速器研究機構）

(3) ILC 測定器概要

竹下 徹（信州大学理学部）

討論パネリスト

鷲尾 方一（早稲田大学理工学術院総合研究所理工学研究所）

パネル討論 2 7月6日（木）14:15～16:45

核医学検査でここまでわかる動物の病気

～わんちゃん、ねこちゃん、おうまさんに対するRIの利用～

座長 伊藤 伸彦（北里大学名誉教授）

(1) 犬猫の腫瘍疾患

藤田 道郎（日本獣医生命科学大学獣医学部）

(2) ペットのPET

夏堀 雅宏（北里大学獣医学部）

(3) 犬猫のシンチグラフィ

柿崎 竹彦（北里大学獣医学部）

(4) 馬の整形外科疾患

眞下 聖吾（日本中央競馬会）

(5) 馬の骨シンチグラフィ

山田 一孝（麻布大学獣医学部）

パネル討論 3 7月7日（金）13:00～15:30

福島への復興の鍵と放射線関連学術団体への期待

座長 勝村 庸介（日本アイソトープ協会）

(1) 被災地からの脱却を目指して

遠藤 雄幸（福島県川内村村長）

(2) 低線量放射線に関する理解の混乱とその克服のための挑戦

宇野 賀津子（ルイ・パストゥール医学研究センター）

(3) 学術団体が担う役割と今後の活動（日本放射線安全管理学会）

中島 覚（広島大学自然科学研究支援開発センター）

(4) 学術団体が担う役割と今後の活動（日本保健物理学会）

床次 眞司（弘前大学被ばく医療総合研究所）

(5) 学術団体が担う役割と今後の活動（日本放射線影響学会）

松本 英樹（福井大学医学系部門医学領域）

(6) 学術団体が担う役割と今後の活動（日本放射線化学会）

勝村 庸介（日本アイソトープ協会）

(7) 学術団体が担う役割と今後の活動（日本原子力学会）

井上 正（電力中央研究所）